

日本ヘルスプロモーション理学療法学会 第16回学術集会 演題募集要項

1. 開催要項

【大会テーマ】スポーツが拓くヘルスプロモーション

【日 時】令和8年11月1日（日）

【大会長】福本 貴彦（畿央大学 健康科学部 理学療法学科 教授）

【会 場】畿央大学（奈良県北葛城郡広陵町馬見中 4-2-2）

2. 演題募集期間

令和8年5月11日（月）～8月28日（金）

- ・期間内に下記のメールアドレス宛てに、メールにて演題登録を行ってください。
- ・演題を登録されますと後日確認メールが登録のメールアドレスに届きます。確認メールが届かない場合は、演題登録などが正確になされていない可能性がありますので、ご連絡ください。
- ・採択結果は、後日メールにて通知いたします。

3. 応募資格

発表代表者は、原則として正会員に限ります。

正会員でない場合は、「日本ヘルスプロモーション理学療法学会」へ入会の手続きを行ってください。

4. 演題登録要項

- 1) 口述発表のみ。
- 2) 原稿について

演題名・著者名・所属・抄録本文は、必ず OS: Windows, アプリケーション: Microsoft Word (Word 以外での投稿は受け付けません) で作成してください。

抄録本文は全角 500 字以内（演題名、著者名、所属を除く）で作成してください。原稿サイズは A4 版。フォントは MS 明朝、文字サイズは 11pt とします。また、余白などに関する指定はありません。演題投稿の際には、著者名・所属・連絡先を必ず明記してください。

- 3) 演題名は 50 字以内、副題は 40 字以内で作成してください。
- 4) 登録可能な最大著者数（筆頭著者+共著者）：10 名まで、
投稿可能な最大所属施設数：10 施設まで
- 5) 原稿を作成の際は、下記見本を参考にしてください。
- 6) 演題登録

下記の URL にアクセスいただき、Microsoft Forms に発表代表者情報、演題情報をご入力し、抄録原稿（Word ファイル：ファイル名は【演題名_筆頭著者名.docx】）をアップロードしてください。

演題登録用 Forms <https://forms.office.com/r/2zG1Sh281z>



※見本

地域在住高齢者の身体・認知・心理機能に及ぼすウォーキング介入の効果判定

—無作為割り付け比較研究—

奈良市子（〇〇大学），登美学郎（〇〇病院）

本研究の目的は，地域在住高齢者を対象にウォーキングによる運動介入を行い，その介入が身体・認知・心理機能に及ぼす効果について，無作為割り付け比較試験により検討することである。対象は，地域在住高齢者 69 名（平均年齢 72.0±4.4 歳）とし，快適自己ペースでのウォーキングによる運動介入前後の身体・認知・心理機能を比較検討した。その結果，週 3 日，1 回 30 分のウォーキングを 12 週間継続できた介入群 25 名（脱落者:10 名）の測定値は，介入後 6 分間歩行距離が有意に延長し，主観的健康感，生活満足度，生きがい感といった心理面の有意な向上が認められた。一方，その他の指標とした上下肢筋力や立位バランスなどの身体機能，および認知機能には有意差は認められなかった。なお，統制群 29 名（脱落者:5 名）におけるすべての測定値に有意差は認められなかった。これらの結果から，快適自己ペースでのウォーキングは，地域在住高齢者の介護予防や健康増進に有用である可能性が示された。ただし，身体機能や認知機能を向上させるためには，本研究における介入の期間や頻度，および運動強度などの検討がさらに必要であることが明らかとなった。

7) 演題登録・問い合わせ先

畿央大学 健康科学部 理学療法学科 松本大輔

〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中 4-2-2

E-mail: d.matsumoto*kio.ac.jp （スパムメール防止のため@を*にしております）

TEL : 0745-54-1601（内線 5061）

5. 演題の採否通知について

演題登録時に入力いただきましたメールアドレスへ，9 月末に採否通知をお送りする予定です。

6. 発表形式について

- 1) 発表時間は 7 分，質疑応答は 5 分です。
- 2) 発表用コンピューターは OS : Windows 11，プレゼンテーションソフト : Microsoft PowerPoint を用意します。（Macintosh は用意していません。変換コネクタが必要な方は準備をお願いいたします。）
- 3) 動画，音声出力は対応いたしません。ご了承ください。

7. 演題登録についての注意事項

- 1) 登録締め切り後の原稿の変更および共著者の追加，変更は一切できません。重要な共著者が漏れているようなことのないよう，十分に確認ください。
- 2) 機種依存文字の使用は避けてください。機種依存文字のチェックの際は，<http://www.submit.ne.jp/tool/uniquechar/check.html> などをご使用の上，ご確認をお願いいたします。